

市 塙 令和8年
2月号

発行者 茂木警察署
市 塙 駐 在 所
〒68-0131



駐在所だより



サイバーセキュリティ月間
2月1日から3月18日

●インターネットの現状

総務省の調査によると、日本でのインターネット利用率は85.6パーセントとなっており、13歳から69歳の年齢層では、9割以上の人人がインターネットを利用しています。

また、インターネット上のサービス（コミュニケーション、情報収集・発信ツールとしてのSNS、動画共有、視聴・配信等のエンターテインメントに特化したもの等）も増え、利用率も年々増加しています。



栃木県警察サイバーセキュリティイメージキャラクター

●サイバー空間の脅威

全国民がITの恩恵を享受する一方で、不正アクセスやコンピュータウイルスによる情報流出、インターネットバンキングでの不正送金、SNSや偽ショッピングサイト等による詐欺など、サイバー空間では企業や個人に関わらず被害に遭うおそれがあります。

特にフィッシングの件数や不正送金の被害は依然として急増しており、令和7年上半期におけるフィッシング報告件数は約119万件、インターネットバンキング不正送金の被害額は約42億2,400万円となっており、前年より大幅に増加しています。

●サイバーセキュリティ月間

サイバー空間の脅威は、基本的な対策で防ぐことができるものも多く、安全にインターネットを利用するためには、サイバーセキュリティに関する最低限の知識と普段からの注意が不可欠です。

政府では、国民一人ひとりの意識向上を目的に、

毎年2月1日から3月18日までを「サイバーセキュリティ月間」

として、関係機関とともにその普及啓発を強化しており、警察においても、犯罪被害の防止をはじめとしたサイバーセキュリティに関する広報啓発活動を推進しています。

月間を機会に、安全にインターネットを利用するため、サイバー空間の脅威とサイバーセキュリティのための対策について理解を深めていきましょう。

●キャッチフレーズ

「サイバーはひとごとじゃない」

スマートフォンやPC等を使っているだけで、サイバー空間の脅威による被害に遭う可能性があります。

サイバー空間におけるリスク、セキュリティ、対策を知り、普段から心がけることでその可能性を減らすことができます。

「自分は大丈夫」と思わず、日ごろから意識することが大切です。

1月中の市塙駐在所管内事件事故

事件	1月中3件	本年累計3件
事故	1月中5件	本年累計5件

市塙駐在所管内では、空き家を対象とした窃盗事件、太陽光発電所の銅線盗が発生しております！！！
みなさん注意してください！！
また朝方、車を運転される方は、フロントガラス、リアガラスの凍結を必ず溶かしてから発進するようにお願いいたします。
重大事故に発展しかねません。

